

10102水産食料品製造業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物  (小)	労 働 者 規 模
1	2018	1	16 ～ 17	工場内トンネルフリーザー脇のエプロン掛置き場で、エプロン洗浄中、洗浄ホースの付根部分より水漏れを見つけたため、直そうと水道に向かおうとしたとき、滑ってしまい、右手から床につき、右手首を損傷した。	60	2	416	—
2	2018	1	8 ～ 9	従業員駐車場より従業員玄関に歩いて行く途中に除雪後のアイスバーンで滑って転倒し、左手を打った。	61	2	417	500 ～ 999 人
3	2018	1	12 ～ 13	駐車スペースで、2tトラックへの積み込み作業後、2tトラックの荷台から降りる際に事故が起きた。作業員が2tトラックでの積み込み作業が終了し、荷台からアオリを飛び越えるような形で、地面に着地しようとしたところ、右足の甲がアオリに引っ掛かったままで、左足だけが地面に着地し、着地した左足の膝を強くひねった。	60	7	165	1～ 9人
4	2018	1	10 ～ 11	構内で、トラック（フルトレーラー）をホームへ接車する際に、右手を振りながら誘導中、左手をホームのカーSTOPパーの部分に無意識に置いていたため、車両の後部についているゴムSTOPパーとホームのカーSTOPパーの間に左手が挟まれ、左中指を骨折した。	44	8	169	30 ～ 49 人
5	2018	1	9 ～ 10	座敷のお客様が帰られた後、ラーメンの器等片付けをしているときに、滑って机の角で体の左側を打ち付けた。	43	7	165	1～ 9人

6	2018	2	11 ～ 12	原料の解凍作業中に、箱をひっくり返した際に、箱の下に左手中指を挟んでしまった。	46	7	611	50 ～ 99 人
7	2018	2	17 ～ 18	おにぎり海苔フィルム包装加工のフィルムを裁断する工程前でフィルムが寄れて詰まりかけてしまった。フィルムの寄れを直そうと機械裁断刃が回っている中、安全カバーの隙間から手を伸ばしてしまい左手薬指がカッター刃に接触した。	28	7	169	50 ～ 99 人
8	2018	2	14 ～ 15	包丁で肉をカットする作業中、誤って手を滑らせ、左手人差し指を包丁で切創した。	64	8	364	10 ～ 29 人
9	2018	2	16 ～ 17	工場内で床に這わせていたホースに躓いて、前向きに転倒し左肘を負傷した。	51	2	417	50 ～ 99 人
10	2018	2	16 ～ 17	廃棄物をゴミ捨て場へ運んでいく途中、水拭きによる掃除で濡れていた床に足を取られ、後ろ向きに手をついて転倒し、手首を骨折した。	61	2	416	—
11	2018	3	10 ～ 11	数の子加工場の西側で、数の子製品220g、1袋を左手に持ち移動中転倒した。右手をついたが強い痛みと腫れがあった。	57	2	416	100 ～ 299 人
12	2018	3	13 ～ 14	2階仕上げ作業場にて、2名でローラーのかかりの悪い製品をローラーかけしていたところ、本来通常ではありえない出口から逆回転させ、入れてみてはどうかと考え、入れたところローラー機に指を挟まれ負傷した。	57	7	163	30 ～ 49 人
				工場第1加工室内で選別済みの原料メカブを煮方ラインに流す作業				50

13	2018	3	14 ～ 15	中、原料メカブの入ったバンジョウカゴ（重量約25kg）を煮方ライン投入口の台まで持ち上げた際、体勢が悪かったためギクッと腰部に痛みが走り負傷した。	60	19	611	～ 99 人
14	2018	3	11 ～ 12	工場の解凍ラインにて、マグロのハラモ原料の、内皮除去処置作業のため、左手で原料を押さえ、押さえた左手に向かって包丁を寝かせて動かす際に、ハラモ原料が硬かった内皮除去に強い力が加わり、手が滑って包丁の刃が左手親指の第2関節に当たり、4針縫う切り傷を負った。	46	8	364	—
15	2018	3	10 ～ 11	工場前にて配送前の商品（魚）の積みおろし作業中、保冷車の中で足をすべら不安定な姿勢になってしまい右手を着いて、右手首を痛めてしまった。	62	2	221	10 ～ 29 人
16	2018	3	14 ～ 15	加工場内で大型バンドソーを使用して冷凍鮪を四つ割りの加工作業中、左手が右側に滑ったため、左手が大型バンドソーの刃に接触して負傷した。	35	8	165	300 ～ 499 人
17	2018	3	11 ～ 12	明太子の選別作業をしているとき、後方の冷蔵庫より明太子を積んだカゴが自分の腰に当たり、腰を痛めた。	59	6	611	30 ～ 49 人
18	2018	4	15 ～ 16	冷凍帆立貝柱加工工場にて、作業一時終了時に工場内のゴムホースに気付かずつまずき転倒した。	70	2	379	100 ～ 299 人
19	2018	4	13 ～	もずくが入ったコンテナを積んだ台車を冷蔵庫に収納した直後に、冷蔵庫内を歩行中床が水で濡れていたために滑りやすい状態になっていたところで、足を滑らせて転倒した。そのときに体を支えるた	49	2	416	50 ～ 99

			14	めに右手に床をついたが、その手も滑り前に置いてあった台車のキャスト一部分に右手を強く衝突させて負傷した。					人
20	2018	4	11 ～ 12	当社工場内にて、板状になっているプッチン（お菓子のカツを揚げる前の板状になった原料のこと）を裁断機で裁断作業をしていた。そのとき、切ったプッチンがローラーで流れて行くのに、流れる途中で詰まったので、手前で詰まってすぐ取れると思い、取り除こうと手を入れたところ、裁断機の刃に左手薬指の指先が当たり負傷した。	51	8	169		50 ～ 99 人
21	2018	5	12 ～ 13	洗い場で手に軍手をはめて、その上から更に薄手のゴム手袋を装着して、おおよそ70度のお湯の中へカゴを入れて洗浄作業をしていたところ、ゴム手袋に破れがありお湯が入り込み右手の小指、薬指の付け根あたりに熱傷を負った。	44	11	379		100 ～ 299 人
22	2018	5	20 ～ 21	工場敷地内、冷凍帆立をコンベアにて工場内に搬入作業中、冷凍帆立がライン上にスムーズに流れない不具合が生じた際、手作業で冷凍帆立の滞留解消を試みたときコンベアの仕切り板に手が引っ掛かり、冷凍帆立と機械に挟まれ左手甲を負傷した。	58	7	224		30 ～ 49 人
23	2018	5	8 ～ 9	キザミの作業中にホースを移動させる際に誤って転倒した。	50	2	416		100 ～ 299 人
24	2018	5	11 ～ 12	成型機の清掃中、ホースに足を取られつまずき転倒し、左膝を損傷した。	62	2	417		30 ～ 49 人
25	2018	5	12 ～	工場内で、牡蛎を凍結するトンネルフリーザー内のスチールベルトに牡蛎が詰まっているのが発見された。そのため、緊急操業停止後、当人も応援に加わりフリーザー内に交代で入り取り除き作業を行っていた。責任者への確認なしに当人がフリーザーの再稼働を指	45	11	715		30 ～

			13	示し、フリーザーを稼働させたため、結果として作業が困難になり時間もかかった。防寒着、専用手袋の着用無しで通常の作業着だったため、手のしびれを感じた。				49 人
26	2018	5	16 ～ 17	工場内にて、薄焼きかまぼこを切断機で作業中、切っていた薄焼きかまぼこが詰まったために、取り除こうと手を入れたところ、裁断機の刃に左手中指の指先が当たり負傷した。	34	7	169	50 ～ 99 人
27	2018	5	8 ～ 9	2階から1階工場に行く階段で両手にエプロンと水筒を持っていたため手摺りを掴むことができず、下りていた際につまずき10段下まで滑り落ち顔面等を負傷した。	59	1	413	50 ～ 99 人
28	2018	6	9 ～ 10	工場内で壁に掃除用具を掛けようとしたとき、通常は立て掛けていない木製パレットがあり、パレットに接触した際にパレットが倒れ、右足薬指にぶつかり、ひびが入った。	74	5	379	30 ～ 49 人
29	2018	6	7 ～ 8	自社工場内で、製品を流すローラーが斜めになっていたため直そうとして、慌てて走った際に右足を負傷した。	54	19	921	10 ～ 29 人
30	2018	6	18 ～ 19	工場内で清掃中に、高さ30cmほどの台から降りる際、フォークリフトのタイヤ止めの上に着地して右足小指を骨折した。	31	3	419	10 ～ 29 人
31	2018	6	15 ～ 16	海苔工場ライン作業中、台車が狭い所にあったため、足を引っ掛けて転倒し、手をついて右肩を脱臼した。	44	2	417	10 ～ 29 人

32	2018	6	9 ～ 10	工場で鰹の冷凍ロインの切断加工中、右手に鰹（約400g）を持ち、バンドソーの刃を鰹に当てて力を入れたとき、添えていた左手が滑り、刃に左手中指が当たった。	52	8	165	30 ～ 49 人
33	2018	6	14 ～ 15	工場搬入口で、たらこが入った薄い容器（47枚）を載せたパレットを、保冷トラック荷台からパワーゲートに載せて降ろす際、ハンドリフトでパレットの方向転換をしたときに荷崩れが起き、被災者が押さえようとしたが支えきれず、パレット数段が足の上に滑り落ちて怪我をした。	60	4	362	10 ～ 29 人
34	2018	6	10 ～ 11	タレ塗り作業が終了し、3名でラインの洗浄作業中、ベルトコンベアを増設したばかりで操作に慣れておらず、コンベアを動かしながら作業をしていたところ、右手をコンベアに引き込まれ、慌てて手を抜こうとした際に負傷した。	60	7	224	30 ～ 49 人
35	2018	7	14 ～ 15	鮭の解凍作業中、誤って作業台に脇腹をぶつけ、肋骨を折った。	63	3	419	10 ～ 29 人
36	2018	7	17 ～ 18	清掃中、ウロ焚きの蓋を清掃していたら蓋がおりてきて蓋の隙間に、左手中指を挟めた。	32	7	165	10 ～ 29 人
37	2018	7	19 ～ 20	製品の入った台車を本社工場の冷凍庫に移動する際、冷凍庫内で左足を滑らせ転倒し、カゴの角に左脇腹が接触し、負傷した。	70	2	416	50 ～ 99 人
38	2018	7	7 ～	マグロを加工している際、凍っており力加減を誤って包丁が滑ってしまい、原料を支えていて右手（中指）に刃が当たり負傷した。	26	8	364	100 ～ 299 人

			8						人
39	2018	7	15 ~ 16	清掃作業のため、電動ノコギリ機の刃を外して洗浄しようとした際、誤って手を滑らせてしまい電動ノコギリ機天板（ステンレス製）を落としてしまい、先端が左足小指に接触し負傷した。	33	4	521	30 ~ 49	人
40	2018	7	9 ~ 10	工場内で魚をコンテナに入れて運ぶ際に、コンテナが床のグレーチングに引っ掛かり転倒し、右手を床につき負傷した。	60	2	418	30 ~ 49	人
41	2018	8	7 ~ 8	加工場にて魚の解凍、加工を行っていたところ、切身機からの異常音の報告を受け、右手を入れたところ機械が動き出し右第2、3、4指を負傷した。	49	8	165	10 ~ 29	人
42	2018	8	9 ~ 10	茹で上がった釜揚げしらすを冷蔵庫で冷却する際に、使用するセイロを洗って、干す作業をし終わったときに移動しようとした際に、荷台の枠に体が挟まり、右手を負傷した。	70	7	362	10 ~ 29	人
43	2018	8	5 ~ 6	フライヤーで油揚げ後の製品がトンネルフリーザーの入口で詰まって滞留しているのを発見し、解消するために近づこうとしたところ、足を滑らせて転倒し、左手首を骨折した。	52	2	416	300 ~ 499	人
44	2018	8	9 ~ 10	生のイワシなどを茹でる前の選別作業中、再度機械を通して魚を入れるため他の作業員にセイロを手渡して自分の持ち場に戻ろうとした途中、選別機から落ちてきた魚やクラゲが風袋カゴから溢れ出て床に落ちていたのを踏んで転倒しそうになり、左手を床に突っ張り負傷し、後日骨折と診断された。	69	2	416	10 ~ 29	人
			17					30	





52	2018	9	21 ～ 22	事務所工場にて鮭フィーレの加工を行っていたところ、魚を3枚おろしにする機械で魚の位置をずらすとき、機械のローラーに軍手が巻き込まれて、左腕が骨折した。	50	7	165	～ 29 人
53	2018	9	14 ～ 15	冷凍鮭中骨の脱パン作業中、搬送ローラーコンベアで送っていたとき、約17kgの冷凍パンが落下して右足に当たり打撲した。	57	4	611	10 ～ 29 人
54	2018	9	16 ～ 17	パレットに積まれていた冷凍鮮魚（段ボール入1箱約27kg）を解凍タンクで解凍するため、箱から取り出して投入作業をしていた際、段ボール箱を持ち上げたところ箱の底から冷凍鮮魚の一部が抜け落ちて、右足の甲へ落下した。	62	4	611	30 ～ 49 人
55	2018	9	16 ～ 17	工場内作業場のトンネルフリーザ入口付近のベルト部分を清掃中、右手にホースを持ち、左手はセンサーを遮断するため伸ばしていたところ、自動停止中のコンベアが作動してコンベアの羽に左腕が挟まれ負傷した。	57	7	224	50 ～ 99 人
56	2018	9	16 ～ 17	原料冷蔵庫でパン粉の廃棄処理中、庫内床面が凍っていたため滑って転倒し、股関節及び恥骨を強打した。	65	2	416	30 ～ 49 人
57	2018	9	17 ～ 18	工場で、翌日分の原料出しのために冷凍庫に入った際、足を滑らせて転倒し、腰を強打した。	65	2	417	30 ～ 49 人
58	2018	9	21 ～ 22	事務所工場にて鮭フィーレの加工を行っていたところ、魚を3枚おろしにする機械で魚の位置をずらすとき、機械のローラーに軍手が巻き込まれて、左腕が骨折した。	50	7	165	10 ～ 29 人

59	2018	9	14 ～ 15	冷凍鮭中骨の脱パン作業中、搬送ローラーコンベアで送っていたとき、約17kgの冷凍パンが落下して右足に当たり打撲した。	57	4	611	10 ～ 29 人
60	2018	9	16 ～ 17	パレットに積まれていた冷凍鮮魚（段ボール入1箱約27kg）を解凍タンクで解凍するため、箱から取り出して投入作業をしていた際、段ボール箱を持ち上げたところ箱の底から冷凍鮮魚の一部が抜け落ちて、右足の甲へ落下した。	62	4	611	30 ～ 49 人
61	2018	9	15 ～ 16	加工場で冷凍魚を解凍するため、段ボールから出してカゴに入れようとしたとき、箱の中の魚を包んでいた袋が破れ、魚の塊が手から滑って足の上に落ちて、右足親指を骨折した。	41	4	611	10 ～ 29 人
62	2018	9	14 ～ 15	工場にて、車輪の付いたタンク（500L容量、満杯状態）を両手で押して移動させる際、傾斜がある場所で前輪が横向きになり、うまく動かせなかったため力を入れて押そうとしたところ、右膝がタンクにぶつかり打撲を負った。	21	3	611	100 ～ 299 人
63	2018	9	14 ～ 15	工場内にて鰹節を粉末に加工する作業中、タンクから粉末の鰹節が排出される箇所が詰まり気味になっていて、解消しようと機械上側から棒で突くなどしたが解消されず、カバーを外して回転弁の部分に右手を差し込んだ際、機械が作動していたので、弁に巻き込まれて負傷した。	52	7	165	50 ～ 99 人
64	2018	9	21 ～ 22	事務所工場にて鮭フィーレの加工を行っていたところ、魚を3枚おろしにする機械で魚の位置をずらすとき、機械のローラーに軍手が巻き込まれて、左腕が骨折した。	50	7	165	10 ～ 29 人
65	2018	9	14 ～	冷凍鮭中骨の脱パン作業中、搬送ローラーコンベアで送っていたとき、約17kgの冷凍パンが落下して右足に当たり打撲した。	57	4	611	10 ～ 29

			15						人
66	2018	9	16 ～ 17	パレットに積まれていた冷凍鮮魚（段ボール入1箱約27kg）を解凍タンクで解凍するため、箱から取り出して投入作業をしていた際、段ボール箱を持ち上げたところ箱の底から冷凍鮮魚の一部が抜け落ちて、右足の甲へ落下した。	62	4	611	30 ～ 49	人
67	2018	9	15 ～ 16	加工場で冷凍魚を解凍するため、段ボールから出してカゴに入れようとしたとき、箱の中の魚を包んでいた袋が破れ、魚の塊が手から滑って足の上に落ちて、右足親指を骨折した。	41	4	611	10 ～ 29	人
68	2018	9	14 ～ 15	工場にて、車輪の付いたタンク（500L容量、満杯状態）を両手で押して移動させる際、傾斜がある場所で前輪が横向きになり、うまく動かせなかったため力を入れて押そうとしたところ、右膝がタンクにぶつかり打撲を負った。	21	3	611	100 ～ 299	人
69	2018	9	14 ～ 15	工場内にて鯉節を粉末に加工する作業中、タンクから粉末の鯉節が排出される箇所が詰まり気味になっていて、解消しようと機械上側から棒で突くなどしたが解消されず、カバーを外して回転弁の部分に右手を差し込んだ際、機械が作動していたので、弁に巻き込まれて負傷した。	52	7	165	50 ～ 99	人
70	2018	10	15 ～ 16	工場で魚が入った容器（約15kg）を高い位置に積む作業を繰り返していたところ、右肩腱板を損傷した。	65	19	921	10 ～ 29	人
71	2018	10	16 ～ 17	野菜くず粉碎機のスクリーコンベアに野菜くずが詰まり、直そうとして右手を巻き込まれた。	64	7	169	50 ～ 99	人
			15					10	



79	2018	11	17 ～ 18	工場内で、原魚を出し終えてBOXの蓋を閉める際、蓋を両手でつかみ手前側に引き寄せたところ、勢いよく蓋が閉まり、左手甲を挟んだ。	41	7	611	～ 299 人
80	2018	11	15 ～ 16	船舶内にある生け簀でハマチの餌やり作業中、足を滑らせて甲板から生け簀の中に転落し、左脇腹を強打した。	24	2	417	1～ 9人
81	2018	11	10 ～ 11	工場内で清掃用の雑巾を洗うため洗い場に入ったとき、足を滑らせて転倒し、右手首を負傷した。	65	2	417	100 ～ 299 人
82	2018	12	12 ～ 13	当社計量充填室で、被災者が運搬用台車（450×650×200、重量約2kg）を搬送中、足を滑らせてバランスを崩して転倒し、尻餅をついて尾骨を折った。	64	2	417	50 ～ 99 人
83	2018	12	11 ～ 12	工場内で容器に入った魚を積み上げようとした際、体勢を崩し、腰をひねって腰痛を発症した。	64	19	921	10 ～ 29 人
84	2018	12	12 ～ 13	倉庫内で焼ハネの処理をした後、作業場所に戻るため、開いていたシートシャッターを通過しようとした際、シートシャッターが降りてきたことに気付かずに、下のパイプ部分に額と鼻を強打した。	64	3	391	100 ～ 299 人
85	2018	12	8 ～ 9	第2工場で、ちくわぶの機械を清掃するために、高さ1m弱の桶に上がろうとした際、桶がヌルヌルしていたために誤って滑り落ち、腰部と臀部に打撲を負った。	64	1	371	30 ～ 49 人
			15	年末、冷蔵庫2Fでかまぼこの仕分け作業中にパレット上に箱を積む				10

86	2018	12	～ 16	作業をしているとき、2F床を踏み外し約2.5m下の床に墜落し、右半身を打撲した。	64	1	418	～ 29 人
87	2018	12	～ 16	15 工場で形成機の電源を入れたまま清掃をしたため、スクリューに左手を巻き込み、人差し指（第二関節）と中指（第一関節）を切断した。	64	7	165	50 ～ 99 人
88	2018	12	～ 16	15 工場内を高圧洗浄機で掃除中、洗浄機の水分で床が濡れて滑りやすくなっていたため、足を取られ、足下にあった洗浄機のホースを踏み、前のめりで転倒した。そのときに、右手をついたため、右手首に体重の負荷が掛かり、骨折した。	64	2	416	50 ～ 99 人

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。